



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月8日
東・名

上場会社名 鹿島建設株式会社 上場取引所
 コード番号 1812 URL <https://www.kajima.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 天野 裕正
 問合せ先責任者 (役職名) 財務本部主計部長 (氏名) 三上 幸彦 (TEL) 03-5544-1111
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	499,632	10.1	18,876	△29.2	27,690	△10.3	19,650	△10.9
2022年3月期第1四半期	453,814	3.0	26,663	△31.5	30,882	△25.5	22,065	△16.6

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 32,208百万円(△2.2%) 2022年3月期第1四半期 32,942百万円(11.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	39.90	—
2022年3月期第1四半期	43.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,360,251	970,361	40.8
2022年3月期	2,337,741	953,566	40.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 962,187百万円 2022年3月期 945,704百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	27.00	—	31.00	58.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	29.00	—	29.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,270,000	9.2	108,000	△12.5	122,000	△19.8	85,000	△18.2	172.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社(社名) セントラル・キャピタル・ホールディングス・PTE・リミテッド
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、【添付資料】P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	528,656,011株	2022年3月期	528,656,011株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	36,218,776株	2022年3月期	36,217,562株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	492,437,710株	2022年3月期1Q	503,165,349株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。
なお、業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 四半期決算補足説明資料は、2022年8月8日(月)に当社ホームページに掲載いたします。

(5) 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,320,000	6.0	69,000	△14.9	82,000	△11.3	60,000	△16.9	121.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 四半期個別財務諸表	10
四半期貸借対照表	10
四半期損益計算書	12
(2) ハイライト情報（実績）	13
(3) ハイライト情報（予想）	14
(4) 受注・売上・繰越高（個別）	16

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 業績全般の概況

当第1四半期(2022年4月1日～2022年6月30日)の世界経済は、新型コロナウイルス感染者数の減少とともに社会・経済活動の正常化が進行したものの、一部の国・地域における感染拡大防止のための対策や、ウクライナ情勢などの影響がサプライチェーンを通じて世界各地に広がり、経済回復のペースに鈍化が見られました。また、感染症の動向に加え、インフレや金利の動向が先行きの不透明感を高めています。

我が国経済につきましては、感染症の鎮静化を受けた行動制限緩和により、人の移動の回復が進み、サービス支出を中心として個人消費に持ち直しの動きが見られました。その一方で、エネルギーや原材料の価格上昇が企業活動に対する支障となっています。今後は、2022年7月以降の急激な感染拡大の影響や国内外の景気動向を注視していく必要があります。

国内建設市場におきましては、公共投資が底堅く推移する中、製造業、非製造業ともに増加基調にある民間設備投資がけん引し、建設需要は堅実な動きを見せております。一方、鉄、コンクリート、木材など幅広い資機材の価格が上昇し、受注や調達における対策が必要な状況にあります。

こうした中、当第1四半期における当社グループの連結業績は、次のとおりとなりました。

建設事業受注高は、当社の建設事業受注高が増加したことを主因に、前年同期比37.5%増の4,930億円(前年同期は3,586億円)となりました。なお、当社の受注高は、開発事業等を含めて同53.7%増の3,604億円(同2,344億円)となりました。

売上高は、当社及び国内関係会社の増加により、前年同期比10.1%増の4,996億円(前年同期は4,538億円)となりました。

利益に関しましては、前年同期と比較し、当社及び国内関係会社は増益となったものの、海外関係会社における開発事業等の売上総利益が減少したことを主因に、営業利益は前年同期比29.2%減の188億円(前年同期は266億円)となりました。営業外損益につきましては、海外開発事業に係る営業外収益の増加等により改善しており、経常利益は同10.3%減の276億円(同308億円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は同10.9%減の196億円(同220億円)となりました。

当第1四半期における当社業績につきましては、土木事業の売上総利益率(11.3%)が通期予想(15.2%)を下回っているものの、当期末に向けて増加する竣工工事を中心に損益改善を見込んでいます。また、建築事業における資機材価格上昇の影響は、期首にリスク要因として織り込んだ範囲内に収まっています。価格動向を反映した見積作成、早期調達に努めるとともに、予測不能な短期間の価格高騰に対しては、発注者に請負金額変更や設計変更への理解を求めるなどの対策を進めています。開発事業等につきましては、大きな不動産販売案件はありませんでしたが、賃貸事業や設計・エンジニアリング事業の売上高は増加しており、通期予想に対して概ね堅調に推移しております。

国内関係会社は、大型工事の受注、手持ち工事の着実な施工に加え、建物リース案件の売却や行動制限緩和に伴う運営ホテルやゴルフ場の稼働率改善などにより、建設事業、開発事業等ともに前年同期を上回って進捗しております。

海外関係会社におきましては、欧州における事業を含めウクライナ情勢の直接的な影響は現れておりません。建設事業の受注及び手持ち工事の施工は、ともに堅調でありました。一方、開発事業等は、米国流通倉庫開発事業における物件売却の減少を主因に、売上、利益ともに前年同期を下回りました。米国流通倉庫開発事業の減少は、前年同期の物件売却が高水準であったことが要因であります。当第1四半期においても計画的な売却を実現しており、金利上昇等の影響は軽微でありました。海外関係会社における通期の利益は、前期と概ね同水準を確保する予想としております。

② セグメント別の概況

セグメントの業績は次のとおりであります。(セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。)

土木事業

(当社における建設事業のうち土木工事に関する事業)

売上高は、大型工事を中心に手持ち工事の施工が進捗し、前年同期比7.7%増の671億円(前年同期は623億円)となりました。

営業利益は、売上高増加が売上総利益率の低下を補い、前年同期と同水準の21億円(前年同期は22億円)となりました。

建築事業

(当社における建設事業のうち建築工事に関する事業)

売上高は、手持ち大型工事の施工本格化に伴い、前年同期比29.0%増の2,397億円(前年同期は1,857億円)となりました。

営業利益は、竣工を迎える工事が少ないことなどから売上総利益率は低下したものの、売上高増加の影響が大きく、前年同期比10.2%増の113億円(前年同期は103億円)となりました。

開発事業等

(当社における不動産開発全般に関する事業及び意匠・構造設計、その他設計、エンジニアリング全般の事業)

売上高は、設計・エンジニアリング事業の増加により、前年同期比8.2%増の100億円(前年同期は93億円)となりました。

営業利益は、不動産販売事業の減少を主因に、前年同期比7.2%減の14億円(前年同期は16億円)となりました。

国内関係会社

(当社の国内関係会社が行っている事業であり、主に日本国内における建設資機材の販売、専門工事の請負、総合リース業、ビル賃貸事業等)

建設事業、開発事業等ともに売上高及び売上総利益が増加し、売上高は前年同期比17.3%増の765億円(前年同期は652億円)、営業利益は同58.8%増の27億円(同17億円)となりました。

海外関係会社

(当社の海外関係会社が行っている事業であり、北米、欧州、アジア、大洋州などの海外地域における建設事業、開発事業等)

売上高は、建設事業売上高は増加したものの、開発事業等の売上高は米国における不動産売却件数の減少を主因に、高水準であった前年同期を下回り、全体として前年同期比8.7%減の1,397億円(前年同期は1,530億円)となりました。

営業利益は、米国における開発事業等の売上総利益減少を主因に、前年同期比87.7%減の13億円(前年同期は106億円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の資産合計は、前期末比225億円増加し、2兆3,602億円(前期末は2兆3,377億円)となりました。これは、棚卸資産(販売用不動産、未成工事支出金、開発事業支出金及びその他の棚卸資産)の増加657億円があった一方で、受取手形・完成工事未収入金等の減少540億円があったこと等によるものであります。

負債合計は、前期末比57億円増加し、1兆3,898億円(前期末は1兆3,841億円)となりました。これは、有利子負債残高^{*}の増加238億円があった一方で、未成工事受入金の減少86億円があったこと等によるものであります。なお、有利子負債残高は、3,837億円(前期末は3,599億円)となりました。

純資産合計は、株主資本8,136億円、その他の包括利益累計額1,485億円、非支配株主持分81億円を合わせて、前期末比167億円増加の9,703億円(前期末は9,535億円)となりました。

また、自己資本比率は、前期末比0.3ポイント好転し、40.8%（前期末は40.5%）となりました。

(注)*短期借入金、コマーシャル・ペーパー、社債（1年内償還予定の社債を含む）及び長期借入金の合計額

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2022年3月期決算発表時（2022年5月13日）に公表した通期業績予想について、現時点で変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	273,303	245,824
受取手形・完成工事未収入金等	726,563	672,547
販売用不動産	74,040	111,976
未成工事支出金	9,408	13,089
開発事業支出金	183,132	204,868
その他の棚卸資産	4,658	7,069
その他	121,562	139,251
貸倒引当金	△1,957	△2,205
流動資産合計	1,390,711	1,392,421
固定資産		
有形固定資産		
土地	239,279	239,940
その他(純額)	188,301	193,927
有形固定資産合計	427,581	433,868
無形固定資産		
	14,898	14,557
投資その他の資産		
投資有価証券	355,871	355,127
その他	151,856	167,299
貸倒引当金	△3,177	△3,021
投資その他の資産合計	504,550	519,405
固定資産合計	947,030	967,830
資産合計	2,337,741	2,360,251

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	501,962	505,441
短期借入金	174,731	207,242
コマーシャル・ペーパー	40,000	—
未成工事受入金	124,112	115,452
引当金	26,065	24,845
その他	240,797	225,721
流動負債合計	1,107,668	1,078,704
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	95,173	126,503
退職給付に係る負債	63,184	63,310
その他	68,148	71,372
固定負債合計	276,507	311,186
負債合計	1,384,175	1,389,890
純資産の部		
株主資本		
資本金	81,447	81,447
資本剰余金	42,313	42,425
利益剰余金	731,275	735,660
自己株式	△45,921	△45,923
株主資本合計	809,114	813,610
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105,356	101,954
繰延ヘッジ損益	△730	△1,134
土地再評価差額金	21,498	21,498
為替換算調整勘定	10,588	26,304
退職給付に係る調整累計額	△122	△45
その他の包括利益累計額合計	136,590	148,576
非支配株主持分	7,861	8,174
純資産合計	953,566	970,361
負債純資産合計	2,337,741	2,360,251

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高		
完成工事高	379,865	450,689
開発事業等売上高	73,949	48,942
売上高合計	453,814	499,632
売上原価		
完成工事原価	343,766	412,797
開発事業等売上原価	54,298	36,981
売上原価合計	398,065	449,779
売上総利益		
完成工事総利益	36,098	37,891
開発事業等総利益	19,650	11,961
売上総利益合計	55,749	49,853
販売費及び一般管理費		
営業利益	29,086	30,976
営業利益	26,663	18,876
営業外収益		
受取利息	1,197	1,165
受取配当金	3,143	2,838
持分法による投資利益	522	2,433
開発事業出資利益	182	2,437
その他	1,014	1,574
営業外収益合計	6,058	10,449
営業外費用		
支払利息	605	615
その他	1,232	1,021
営業外費用合計	1,838	1,636
経常利益	30,882	27,690
特別利益		
投資有価証券売却益	616	80
その他	284	20
特別利益合計	901	100
特別損失		
固定資産除却損	46	72
投資有価証券売却損	—	47
その他	89	28
特別損失合計	135	147
税金等調整前四半期純利益	31,648	27,642
法人税、住民税及び事業税	5,316	4,603
法人税等調整額	4,196	3,295
法人税等合計	9,512	7,898
四半期純利益	22,135	19,744
非支配株主に帰属する四半期純利益	70	93
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,065	19,650

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	22,135	19,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,965	△3,401
繰延ヘッジ損益	394	△501
為替換算調整勘定	14,838	16,765
退職給付に係る調整額	21	78
持分法適用会社に対する持分相当額	△482	△476
その他の包括利益合計	10,806	12,463
四半期包括利益	32,942	32,208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,100	31,637
非支配株主に係る四半期包括利益	842	570

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	土木事業	建築事業	開発 事業等	国内 関係会社	海外 関係会社	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	67,192	234,730	9,212	48,830	139,667	499,632	—	499,632
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,019	862	27,692	62	33,637	△33,637	—
計	67,192	239,749	10,075	76,522	139,729	533,269	△33,637	499,632
セグメント利益	2,155	11,391	1,488	2,746	1,308	19,091	△214	18,876

(注) 1. セグメント利益の調整額△214百万円は、セグメント間取引消去等によるものである。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

3. 補足情報

(1) 四半期個別財務諸表
四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	143,233	104,072
受取手形・完成工事未収入金等	535,234	481,828
販売用不動産	33,272	33,132
未成工事支出金	5,795	7,132
開発事業等支出金	71,855	74,818
その他	82,338	95,426
貸倒引当金	△ 84	△ 98
流動資産合計	871,645	796,312
固定資産		
有形固定資産		
土地	188,067	188,067
その他(純額)	110,288	110,769
有形固定資産合計	298,356	298,837
無形固定資産	6,513	6,497
投資その他の資産		
投資有価証券	433,865	429,403
その他	38,504	38,232
貸倒引当金	△ 5,920	△ 5,884
投資その他の資産合計	466,449	461,751
固定資産合計	771,319	767,086
資産合計	1,642,964	1,563,398

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	361,073	356,068
短期借入金	68,821	68,121
コマーシャル・ペーパー	40,000	—
未成工事受入金	86,411	66,126
完成工事補償引当金	10,863	10,440
工事損失引当金	13,790	13,250
その他	208,755	196,874
流動負債合計	789,714	710,880
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	40,508	41,208
退職給付引当金	55,174	55,154
関係会社事業損失引当金	213	213
その他	50,869	52,075
固定負債合計	196,764	198,651
負債合計	986,479	909,531
純資産の部		
株主資本		
資本金	81,447	81,447
資本剰余金	45,575	45,575
利益剰余金	455,057	455,912
自己株式	△ 45,346	△ 45,348
株主資本合計	536,732	537,586
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	99,669	96,197
繰延ヘッジ損益	0	—
土地再評価差額金	20,082	20,082
評価・換算差額等合計	119,752	116,279
純資産合計	656,485	653,866
負債純資産合計	1,642,964	1,563,398

四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高		
完成工事高	248,164	306,942
開発事業等売上高	9,310	10,075
売上高合計	257,475	317,017
売上原価		
完成工事原価	221,236	277,999
開発事業等売上原価	7,103	7,914
売上原価合計	228,339	285,914
売上総利益		
完成工事総利益	26,928	28,942
開発事業等総利益	2,207	2,160
売上総利益合計	29,136	31,102
販売費及び一般管理費	14,952	16,066
営業利益	14,184	15,036
営業外収益	6,685	7,605
営業外費用	1,108	935
経常利益	19,760	21,706
特別利益	0	—
特別損失	99	113
税引前四半期純利益	19,661	21,592
法人税等	5,115	5,441
四半期純利益	14,546	16,150
 (参考) 1株当たり四半期純利益	 28円86銭	 32円73銭

(注) 四半期個別財務諸表は、四半期財務諸表等規則に準拠して作成し、建設業法施行規則に準じて記載している。
なお、科目の区分掲記については、当社の判断により一部要約している。

(2) ハイライト情報 (実績)

第1四半期累計

【連結】

(単位:億円)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		増減額	増減率(%)
売上高	4,538		4,996		458	10.1
建設事業	3,798		4,506		708	18.6
開発事業等	739		489		△250	△33.8
売上総利益	557	12.3%	498	10.0%	△58	△10.6
建設事業	360	9.5%	378	8.4%	17	5.0
開発事業等	196	26.6%	119	24.4%	△76	△39.1
販管費	290		309		18	6.5
営業利益	266	5.9%	188	3.8%	△77	△29.2
営業外損益 (金融収支)	42		88		45	
	(37)		(33)		(△3)	
経常利益	308	6.8%	276	5.5%	△31	△10.3
特別損益	7		△0		△8	
親会社株主に帰属 する四半期純利益	220	4.9%	196	3.9%	△24	△10.9
建設事業受注高	3,586		4,930		1,343	37.5
国内	2,477		3,705		1,228	49.6
海外	1,109		1,224		115	10.4
	前期末実績		当第1四半期末実績		増減額	増減率(%)
有利子負債残高	3,599		3,837		238	6.6

【個別】

(単位:億円)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		増減額	増減率(%)
売上高	2,574		3,170		595	23.1
建設事業	2,481		3,069		587	23.7
(土木)	(623)		(671)		(48)	(7.7)
(建築)	(1,857)		(2,397)		(539)	(29.0)
開発事業等	93		100		7	8.2
売上総利益	291	11.3%	311	9.8%	19	6.7
建設事業	269	10.9%	289	9.4%	20	7.5
(土木)	(74)	(11.9%)	(75)	(11.3%)	(1)	(1.9)
(建築)	(195)	(10.5%)	(213)	(8.9%)	(18)	(9.6)
開発事業等	22	23.7%	21	21.4%	△0	△2.2
販管費	149		160		11	7.5
営業利益	141	5.5%	150	4.7%	8	6.0
営業外損益 (金融収支)	55		66		10	
	(56)		(67)		(10)	
経常利益	197	7.7%	217	6.8%	19	9.8
特別損益	△0		△1		△0	
四半期純利益	145	5.6%	161	5.1%	16	11.0
受注高	2,344		3,604		1,259	53.7
建設事業	2,179		3,464		1,285	59.0
(土木)	(758)		(849)		(91)	(12.1)
(建築)	(1,420)		(2,614)		(1,194)	(84.0)
開発事業等	165		139		△25	△15.6
	前期末実績		当第1四半期末実績		増減額	増減率(%)
有利子負債残高	1,993		1,593		△400	△20.1

(3) ハイライト情報 (予想)

① 業績予想 (通期)

【連結】

(単位:億円)

	前期実績		当期予想		増減額	増減率(%)
売上高	20,796		22,700		1,903	9.2
建設事業	17,977		19,870		1,892	10.5
開発事業等	2,819		2,830		10	0.4
売上総利益	2,557	12.3%	2,430	10.7%	△127	△5.0
建設事業	1,838	10.2%	1,760	8.9%	△78	△4.3
開発事業等	718	25.5%	670	23.7%	△48	△6.7
販管費	1,323		1,350		26	2.0
営業利益	1,233	5.9%	1,080	4.8%	△153	△12.5
営業外損益 (金融収支)	287		140		△147	
	(95)		(59)		(△36)	
経常利益	1,521	7.3%	1,220	5.4%	△301	△19.8
特別損益	△17		55		72	
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,038	5.0%	850	3.7%	△188	△18.2
建設事業受注高	19,298		20,700		1,401	7.3
国内	12,490		14,300		1,809	14.5
海外	6,808		6,400		△408	△6.0
	前期末実績		当期末予想		増減額	増減率(%)
有利子負債残高	3,599		5,000		1,400	38.9

【個別】

(単位:億円)

	前期実績		当期予想		増減額	増減率(%)
売上高	12,449		13,200		750	6.0
建設事業	11,925		12,600		674	5.7
(土木)	(2,718)		(2,800)		(81)	(3.0)
(建築)	(9,206)		(9,800)		(593)	(6.4)
開発事業等	524		600		75	14.5
売上総利益	1,541	12.4%	1,410	10.7%	△131	△8.5
建設事業	1,399	11.7%	1,260	10.0%	△139	△9.9
(土木)	(449)	(16.5%)	(425)	(15.2%)	(△24)	(△5.4)
(建築)	(950)	(10.3%)	(835)	(8.5%)	(△115)	(△12.1)
開発事業等	142	27.1%	150	25.0%	7	5.6
販管費	730		720		△10	△1.4
営業利益	810	6.5%	690	5.2%	△120	△14.9
営業外損益 (金融収支)	113		130		16	
	(111)		(148)		(36)	
経常利益	924	7.4%	820	6.2%	△104	△11.3
特別損益	99		30		△69	
当期純利益	721	5.8%	600	4.5%	△121	△16.9
受注高	12,134		13,900		1,765	14.6
建設事業	11,508		13,200		1,691	14.7
(土木)	(2,685)		(3,200)		(514)	(19.2)
(建築)	(8,822)		(10,000)		(1,177)	(13.3)
開発事業等	626		700		73	11.8
	前期末実績		当期末予想		増減額	増減率(%)
有利子負債残高	1,993		2,300		306	15.4

(注) 当期予想については、2022年5月13日に公表した数値から変更しておりません。

② 個別受注高予想内訳

【通期】 (単位:億円)

	前期実績		当期予想		増減額	増減率(%)
土木	2,685	(22.1%)	3,200	(23.1%)	514	19.2
国内	2,581	(21.3%)	3,100	(22.3%)	518	20.1
海外	103	(0.8%)	100	(0.8%)	△3	△3.6
建築	8,822	(72.7%)	10,000	(71.9%)	1,177	13.3
国内	8,822	(72.7%)	10,000	(71.9%)	1,177	13.3
海外	-	-	-	-	-	-
建設事業計	11,508	(94.8%)	13,200	(95.0%)	1,691	14.7
国内	11,404	(94.0%)	13,100	(94.2%)	1,695	14.9
海外	103	(0.8%)	100	(0.8%)	△3	△3.6
開発事業等	626	(5.2%)	700	(5.0%)	73	11.8
合計	12,134	(100%)	13,900	(100%)	1,765	14.6

(注) 当期予想については、2022年5月13日に公表した数値から変更していません。

(4) 受注・売上・繰越高 (個別)

① 受注高

(単位: 百万円)

項 目		前第1四半期 累計期間 〔自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日〕	当第1四半期 累計期間 〔自 2022年 4月 1日 至 2022年 6月30日〕	増減(△)	増減(△)率	前事業年度 自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日	
業 計 開 発 事 業 等 合 計	建 設 業	国内官公庁	50,975 (21.7 %)	48,146 (13.4 %)	△ 2,828	△ 5.5 %	154,190 (12.7 %)
		国内民間	24,829 (10.6)	36,149 (10.0)	11,319	45.6	104,000 (8.6)
		国内計	75,804 (32.3)	84,295 (23.4)	8,491	11.2	258,190 (21.3)
		海外	12 (0.0)	687 (0.2)	675	-	10,368 (0.8)
		計	75,816 (32.3)	84,983 (23.6)	9,166	12.1	268,559 (22.1)
	建 築 業	国内官公庁	11,051 (4.7)	6,358 (1.7)	△ 4,693	△ 42.5	50,020 (4.1)
		国内民間	131,036 (55.9)	255,135 (70.8)	124,098	94.7	832,255 (68.6)
		国内計	142,088 (60.6)	261,493 (72.5)	119,404	84.0	882,275 (72.7)
		海外	- (-)	- (-)	-	-	- (-)
		計	142,088 (60.6)	261,493 (72.5)	119,404	84.0	882,275 (72.7)
	業 計	国内官公庁	62,027 (26.4)	54,505 (15.1)	△ 7,522	△ 12.1	204,210 (16.8)
		国内民間	155,866 (66.5)	291,284 (80.8)	135,417	86.9	936,255 (77.2)
		国内計	217,893 (92.9)	345,789 (95.9)	127,895	58.7	1,140,466 (94.0)
		海外	12 (0.0)	687 (0.2)	675	-	10,368 (0.8)
		計	217,905 (92.9)	346,476 (96.1)	128,571	59.0	1,150,835 (94.8)
開発事業等		16,556 (7.1)	13,974 (3.9)	△ 2,582	△ 15.6	62,606 (5.2)	
合 計		234,461 (100)	360,450 (100)	125,989	53.7	1,213,441 (100)	

② 売上高

(単位: 百万円)

項 目		前第1四半期 累計期間 〔 自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日 〕	当第1四半期 累計期間 〔 自 2022年 4月 1日 至 2022年 6月30日 〕	増減(△)	増減(△)率	前事業年度 〔 自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日 〕	
業 計 開 発 事 業 等 合 計	建 木 土	国内官公庁	30,651 (11.9 %)	32,906 (10.4 %)	2,255	7.4 %	145,955 (11.7 %)
		国内民間	31,807 (12.3)	34,173 (10.8)	2,365	7.4	125,668 (10.1)
		国内計	62,459 (24.2)	67,079 (21.2)	4,620	7.4	271,624 (21.8)
		海外	△ 82 (△ 0.0)	112 (0.0)	195	-	215 (0.0)
		計	62,376 (24.2)	67,192 (21.2)	4,815	7.7	271,839 (21.8)
	設 築	国内官公庁	7,101 (2.8)	11,549 (3.6)	4,448	62.6	50,061 (4.1)
		国内民間	178,686 (69.4)	228,199 (72.0)	49,513	27.7	870,610 (69.9)
		国内計	185,787 (72.2)	239,749 (75.6)	53,961	29.0	920,671 (74.0)
		海外	- (-)	- (-)	-	-	- (-)
		計	185,787 (72.2)	239,749 (75.6)	53,961	29.0	920,671 (74.0)
	業 計	国内官公庁	37,753 (14.7)	44,456 (14.0)	6,703	17.8	196,017 (15.8)
		国内民間	210,494 (81.7)	262,372 (82.8)	51,878	24.6	996,278 (80.0)
		国内計	248,247 (96.4)	306,829 (96.8)	58,582	23.6	1,192,295 (95.8)
		海外	△ 82 (△ 0.0)	112 (0.0)	195	-	215 (0.0)
		計	248,164 (96.4)	306,942 (96.8)	58,777	23.7	1,192,511 (95.8)
開 発 事 業 等		9,310 (3.6)	10,075 (3.2)	764	8.2	52,412 (4.2)	
合 計		257,475 (100)	317,017 (100)	59,541	23.1	1,244,923 (100)	

③ 次期繰越高

(単位：百万円)

項目		前第1四半期 会計期間 (2021年 6月30日)	当第1四半期 会計期間 (2022年 6月30日)	増減(△)	増減(△)率	前事業年度 (2022年 3月31日)	
建 設 業	土 木	国内官公庁	345,912 (19.3 %)	349,063 (19.1 %)	3,151	0.9 %	333,822 (18.7 %)
		国内民間	228,604 (12.7)	215,891 (11.8)	△ 12,713	△ 5.6	213,915 (12.0)
		国内計	574,516 (32.0)	564,954 (30.9)	△ 9,562	△ 1.7	547,738 (30.7)
		海外	1,191 (0.1)	11,824 (0.6)	10,632	892.6	11,249 (0.6)
		計	575,708 (32.1)	576,778 (31.5)	1,070	0.2	558,987 (31.3)
	建 築	国内官公庁	66,783 (3.7)	57,600 (3.2)	△ 9,183	△ 13.8	62,792 (3.5)
		国内民間	1,126,062 (62.8)	1,162,293 (63.5)	36,230	3.2	1,135,357 (63.6)
		国内計	1,192,846 (66.5)	1,219,893 (66.7)	27,047	2.3	1,198,149 (67.1)
		海外	- (-)	- (-)	-	-	- (-)
		計	1,192,846 (66.5)	1,219,893 (66.7)	27,047	2.3	1,198,149 (67.1)
	計	国内官公庁	412,695 (23.0)	406,663 (22.3)	△ 6,032	△ 1.5	396,615 (22.2)
		国内民間	1,354,667 (75.5)	1,378,184 (75.3)	23,516	1.7	1,349,272 (75.6)
		国内計	1,767,363 (98.5)	1,784,847 (97.6)	17,484	1.0	1,745,887 (97.8)
		海外	1,191 (0.1)	11,824 (0.6)	10,632	892.6	11,249 (0.6)
		計	1,768,554 (98.6)	1,796,671 (98.2)	28,117	1.6	1,757,137 (98.4)
開発事業等		25,669 (1.4)	32,517 (1.8)	6,848	26.7	28,618 (1.6)	
合計		1,794,223 (100)	1,829,189 (100)	34,965	1.9	1,785,755 (100)	